

科目名	発達心理学演習	
担当者	山喜 高秀 / YAMAKI, Takahide	
科目情報	心理臨床<福祉臨床> / 選択 / 前期 / 演習 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	発達心理学の個別領域（近接領域も場合によっては含む）から、学生自身が興味あるテーマを選択し、文献収集、資料作成、口頭発表、ディスカッションを行うことによって、発達に関する多面的な理解を深めていく。
	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 発達心理学の個別領域（近接領域も場合によっては含む）について関心を持つ。 関心を持ったテーマについての文献収集、資料作成の方法を学ぶ。 自分で作成した資料の口頭発表を行う。 他者の発表をもとにディスカッションを行う。
授業計画	(1) 発達心理学の個別領域（近接領域も場合によっては含む）の概説 (2) 文献収集、資料作成についての学習 (3) 毎回2～3名ずつの口頭発表とディスカッション (4) // (5) // (6) // (7) // (8) // (9) // (10) // (11) // (12) // (13) 「子どもの発達臨床」をテーマにした研究の進め方① (14) 「子どもの発達臨床」をテーマにした研究の進め方② (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。
	事後学習	・学習した内容を他の関連科目の授業に役立てること。
使用教材 参考文献	【教】 特定の教科書は使用せず、随時参考資料を配布する。 【参】『心をはぐくむⅢ』全国情緒障害児短期治療施設協議会（2002）	
成績評価方法 と基準	<基準> 「発達心理学」に関して、講義の到達目標の4項目の理解修得が達成されたものを合格とする。 <方法> 受講態度（40%）総括レポート（60%）	
備考		